

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

物静かな彼女が寝取られるまで

水面月





最初はなんとなく
気になっただけだった

……

クラスの隅で
いつも独りでいる
彼女の姿を目で
追うようになり

それが恋心だと
気付くのに
そんなに時間は
かからなかった

たまに目が合うけど

だけどどうしても
この気持ちを抑えて
おくことができなくて

北条さん：
俺と付き合っ
てください！

かなり暴発気味に
告白をしてしまった

すぐに目を
逸らされてしまう

無理もないことだけど
かなりショックだった

屋上っていうのが
ベタすぎていかにも
僕らしい...

.....

しかも今まで話した
こともない相手から
告白なんてされたんだ
かなり困らせて
しまっているだろう

えっと...ゴメー——

ここは仕切り
直して...

私なんかで
いいんですか？

え？

あれ？
これって...
もしかして

私...地味で根暗で
一緒にいても
楽しくないと
思いますけど

本当に私なんかで...

ここは
ゆづしかない！

北条さん...
キミがいいんだ！



私で
よければ

はいっ



初めて見た
彼女の笑顔は
想像以上の
破壊力だった



名前すら覚えて
もらってなかった！

名前…
なんでしたっけ？



あの…それで

？

まあいっか
これから
少しずつ
知っていって
もらえれば

あ…
ほうじょうすずね
北条鈴音です

よしなきあきと
吉崎明人です

それからというもの

休みの日には
デートを重ね

僕たちは
少しずつ
恋人としての
関係を進めて
いった

やばい…緊張する

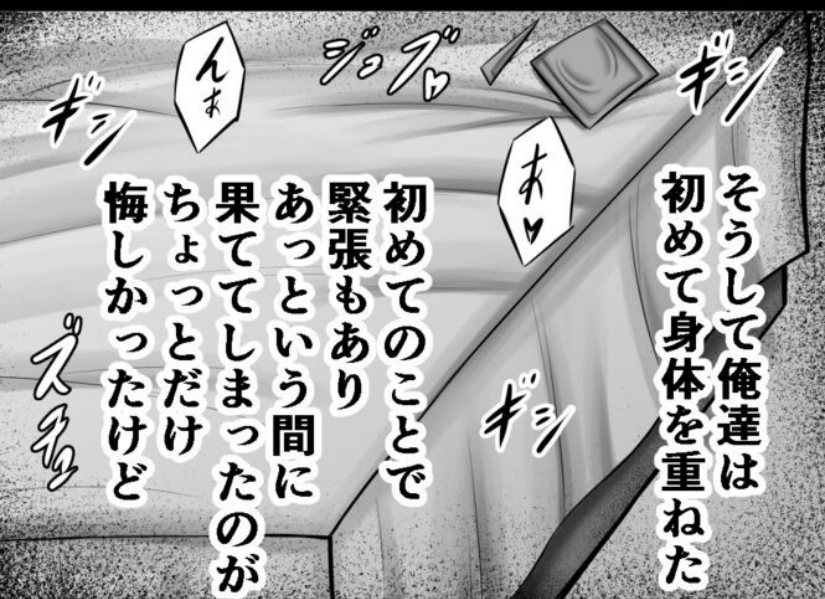
うん…明人くんと
したいの

鈴音…
本当にいいの？

それじゃあ
とりあえず…
服…脱ごうか

そうしてついに…

♡HOTEL♡
REST ¥4000
STAY ¥7800





——少なくとも
その時は

これからもっと
彼女との距離が
縮んでいくのだと
信じられたから



慌てなくていいよ
裏庭で待ってる
から…と



くすっ



ゴメン！
日直で遅れる



えっと…

北条さんだよな

俺3年の藤島
よろしく〜♪

そんなに警戒
しなくてもいいって
カツアゲとかそういう
のじゃないからさ



あー
ちよっといいかな？

えっ…？



いやあ…実は俺も
たまたま昨日セフレと
このホテルを利用してさ



それだけは…
やめてください

お願いします…

……



ああのっ…



はま
はま
ごめんっ
待った？



…って鈴音？



ビフッ
そうだなあ…
お願いを
聞してくれる
なら画像を
消してもいいよ？

ズイ
お願い…？



急に家の用事が
できたから先に
帰るって…

彼氏にはなんて
送ったの？



いやあ
嬉しいなあ
キミみたいな子と
気持ちいいこと
できるなんて

……



ギュッ
まあさすがに
本当のことは
言えないよね

あなた以外の男と
ラブホに行っ
てきます…なんてさ♪



実はキミのこと
前々から狙って
たんだよね



おお…すっげえ
ポリューム
服越しでも
わかってたけど
実際に触ってみると
やっぱいいね…

あっ

ムニユ



なんていうのか
地味だけど
エッロいフェロモンを
ムンムンに出してたじゃん？

そそんなこと…

キミの彼氏もそれに
引き寄せられたん
じゃないかな？

あ明人くんは
そんな人じゃ…

あーはいはい
彼氏の悪口を
言って悪かったよ

それよりも
脱いで
見せてよ

ムニユ…

本当に約束は
守ってくれる
んですね

しつこいなあ

今日一日
俺が満足するまで
相手してくれたら
画像は消すし
コピーもしない

口約束になるけど
そこは信じてもらう
しかないんだけど

ス...

…わかりました

今日だけ…
今日一日だけ
我慢すれば…

おおおー
すっげえ…

ビク

はま…

ああまり
ジツと見ないで
ください…

ビク

ウルン

スル...



んー
まだ既読が
つかないかあ

まあ家の用事
だつて言つてたし

最近はずっと一緒に
帰つてたからか

ひとりで帰る
時間って
こんなに長く
感じるんだなあ

あつ
はあつ！

ほーらいイ感じに
なつてきたでしょ？

そそんなこと…

ひあつ！

だダメっ
やめてくださッ…
ああああ！

はははっ
強がつて
嘘つくからあ

あつそう…
ならもう少し
刺激を与えて
みよっかな♪



ほら
イッちゃえ

ひあああああ！

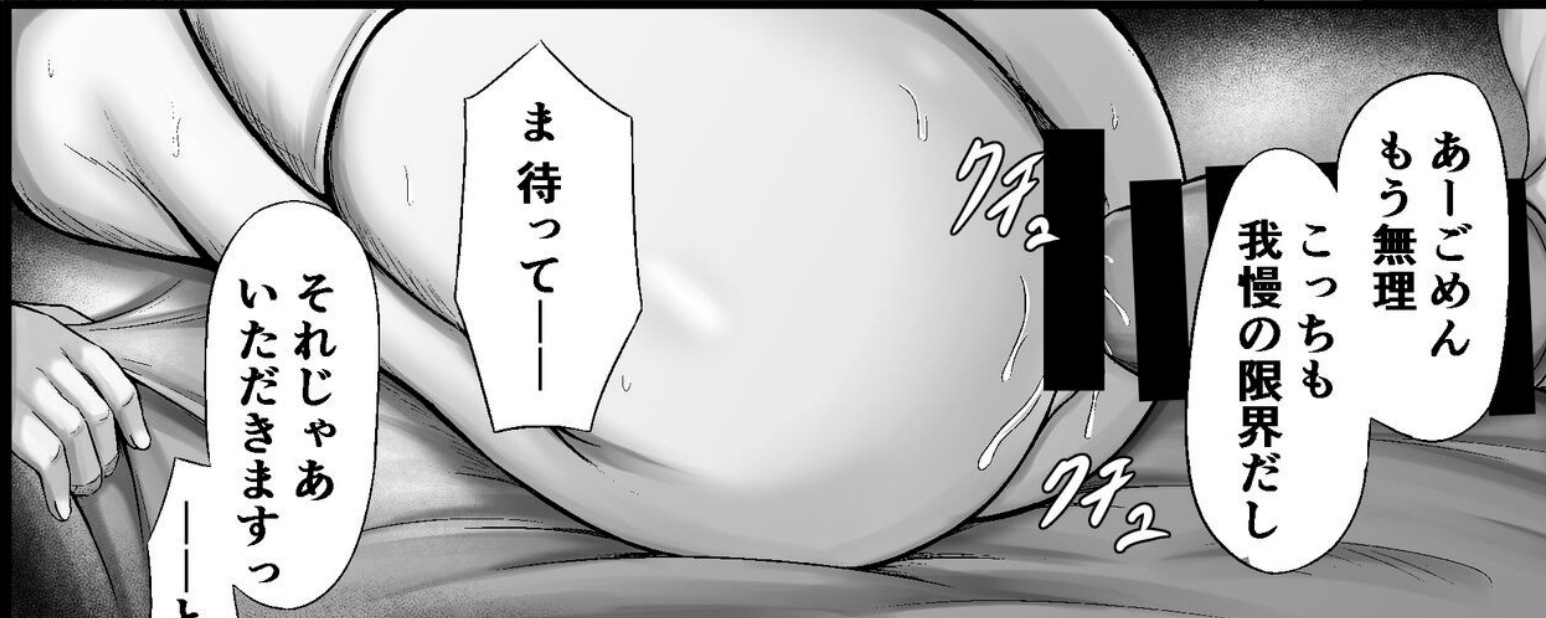
うおっと…
すごッ

潮まで吹くなんて
盛大にイッたねえ

し…潮？
身体が痺れて
動けない…

さて…と

これだけほぐせば
もう十分かな







強情だなあ

まさそういう子を
屈服させるのが
たまらないんだけどッ

ああああっ！

ほーら
またイッちやっただよ



んあああああッ



あー…ていうか
俺も出そうだわ

あッあッ
激しッ…
んあッ



よし射精すぞ
しっかりまんこ
締めてくれよ

射精てるっ
ゴムがすごい
勢いで
膨らんでるッ



ほーら見てみ
キミが搾り取った
精液だよ

はあ…はあ…

すすごい量…

でもこれで
終わ—

さてと

それじゃあ
二回戦といこうか



今のは
ウオーミングアップ
みたいなもんでしょ

俺はまだまだ
満足なんて
してないよ？



ほーらゴムも
再装したし
これで準備オツケー

そそんな…

さあ続けようか♡



えっ…

なに驚いてるの？

だって…あんなに
射精したのに…

そこから先のことは
ハッキリと覚えては
いません

ほーらこの体位だと
さっきより深いところ
まで入るでしょう？

んああっ
あっあっあっ

はぁ

あ

回数を重ねるごとに
行為の激しさは増して

あぁッ

先輩のいう
ウォーミングアップ
という言葉は比喻でも
なんでもなく

私はただされるがままに
はしたない嬌声を
漏らすことしか
できませんでした

ほらもう一発！

ふああああっ！



上手い上手い
北条さんは
フェラの才能も
あるかもよ?

れろれろ…



ほら舐めてよ
少しでも満足
させてくれれば
早く終わるかもよ

あ…!



ご…ごめんなさい…
刺激が強すぎて…

ジッとしてないで
ちゃんと動いてよ



ほら跨って…
そうそう
そのまま腰を
落として…

はぁ…

がッ

あっ…あっ…

仕方ないなあ…



あああッ



はあはあ...



ら...らめっ
これッ...奥までっ

深いとこまで
届いて超気持ち
いいでしょう？

あっあっあっ！

おっ
またいった？



ひぐっ！



ま...まって
くださいッ...
今はっ...

ほらほら
どうなのさ？

だーめ
ちゃんとイッたら
報告しないと
やめてあげないよ

あっあっ
ひあっ！

んまッ

あッ



イツ…イツてますっ!
さっきからずっとっ…

ははっ
ようやく素直に
なってきたね

あっ
イクっ…
またイキますっ…

うおっ…と

んああああっ!

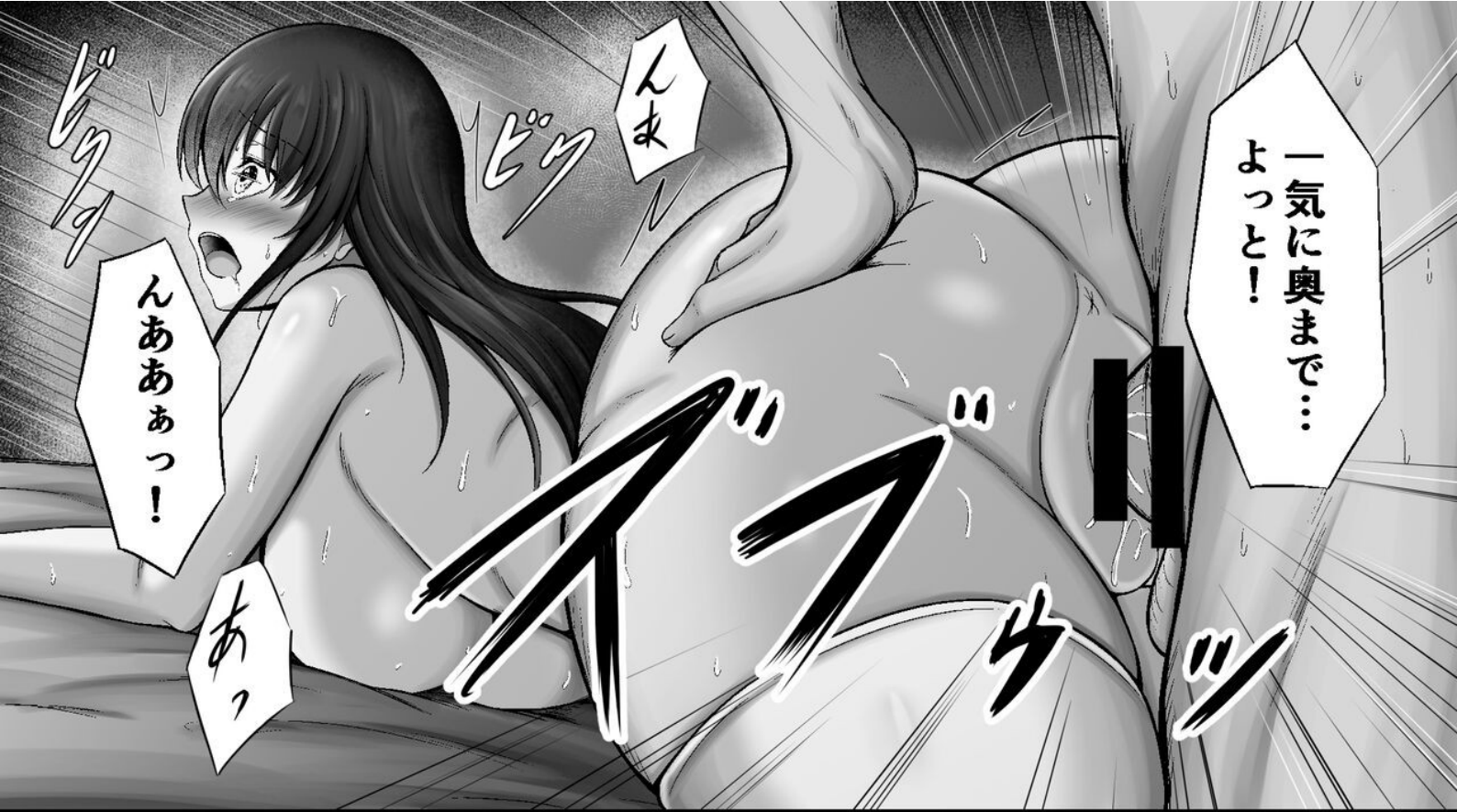


お…お願いです
もうこれくらいで…

なに言ってるのさ
まだまだ続くよ



やっべえ…
すごい締めるもん
だからこっちも
出ちゃったよ





気に入ってもらえて
こっちも嬉しいよ

ききき...気に入って
ませんっ!

そのわりには
喘ぎ方もだんだん
下品になってきてるよ

ち...違います
これはっ



いいからほら
またイッちゃえ

んおっ
イクウッ!

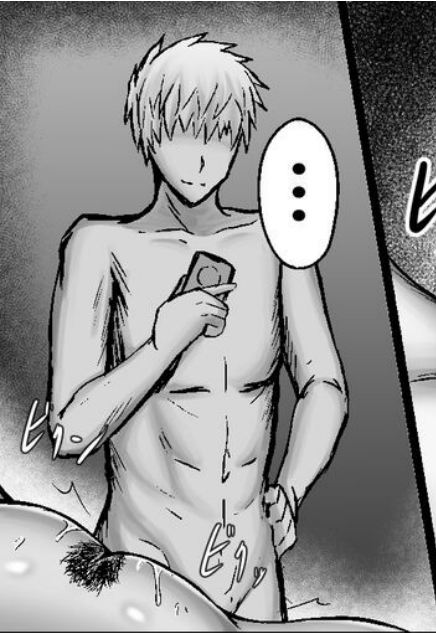
ははっ
潮吹きすっげ

んおおっ!



こんな
いいように
好き勝手
されて...

悔しいのに
嫌なのに...



いやあ
何度ヤッても
全然萎えないわ

こんなの…
ダメになっちゃうー



今までと感触が…

あ…
やっぱり生は
感触が違うわあ



また入ってくるッ











ゆっくり
休んでよ…

鈴音ちゃん♡

また…
よろしくね♪



水面月

発行日：2024年2月16日

発行者：カンナ(サークル水面月)

この物語はフィクションです。

18歳未満の購入、閲覧、所持を禁じます

本作品の無断複写・転載・インターネットへの
アップロードを禁じます。

© 2024 カンナ